

石山中学校へ入学する皆さんへ

石山小学校の6年生の皆さん、また学校選択で本校を希望していただいた6年生の皆さん、いよいよ小学校での生活とも別れを告げて中学校への入学の 때가迫ってまいりました。

中学校へ入学するという事は、ただ単に一つ上の学年に進級するという事だけではなくありません。子どもの世界から、一歩大人の世界への仲間入りをするという事、すなわち「生きる力の基礎づくり」をするという意味を持っています。これからは子どもだからといって大目に見られていた甘えは許されません。自分の言葉や行動に対する責任が一段と強まり、一人立ちする力をつけることが求められます。「夢と輝き」がもてるような心の準備をしてきて下さい。

中学校では、今までと違ったきまりや習慣の中で教科の学習を中心に、いろいろな行事や体験、部活動などに取り組むことによって、この一人立ちする力を3年間の中学校生活で身につけます。それには当然、期待と不安があると思いますが、中学校の先生や生徒会はもちろん、PTAや地域の方々も皆さんが健やかに成長し、有意義な中学校生活を送れるように支援していこうと強く思っています。

そして入学後は、本校の卒業生が築いてきた数々のすばらしい伝統を受けつぎ、石山中学校の校風をさらに発展させ、思いやりのあるすばらしい中学生となってくれることを期待しています。

この入学案内には、皆さんが中学生として、今後どのような心の準備が必要なのかを中心に書かれています。よく読んで、力強く第一歩を踏み出してください。皆さんの入学を心からお待ちしています。

平成22年2月

大津市立石山中学校長 金田 直治

教育目標

恵まれた自然と豊かな伝統に培われた校区のよさを基盤に、体を鍛え、「夢」と「輝き」をもった素晴らしい中学生になろう。

○目的意識をもって、根気強く学習に取り組む。

みずから工夫計画して、学習にはげもう。

○豊かな心を持ち、互いに思いやりましょう。

互いに相手を認め合い、集団として高まろう。 . . .

○たくましい健康な体と気力を、築きあげていきましょう。

体力・気力の充実につとめ、常に前進しましょう。 .

校訓

せい ちよく
正直

きょう けん
強健

めい ろう
明朗

I . 学習について

1 . 小学校での学習と違うところ

- (1) 中学校に入って、小学校と大きくちがうところは、各教科ごとに先生がかわることです。それぞれの教科の専門の先生に習うので、最初はめずらしいようですが、それだけ習うことも専門的になり、深く学習することが多くなります。
- (2) 科目はだいたい小学校と変わりませんが、英語が新しく入ります。また、算数が数学、図工が美術、体育が保健体育、家庭が技術・家庭というよび方に変わり、内容はよく似ていますが、より専門的なものになります。
- (3) 石山中学校では、
 - ① 健康で明るく、感謝の心を持つ人
 - ② 礼儀正しく、親切な人
 - ③ 自分を見つめ、正しく判断して行動できる人
 - ④ 互いに仲よく、はげまし助け合える人
 - ⑤ みずから工夫計画して、学習できる人これらを目指し、心身ともに健康で、物事を意欲的にやりとげる立派な中学生になってくれるように願っています。

2 . 学習の心構え

- (1) 中学生になると友達関係もずいぶん変わり、学習内容も変わります。勉強の時間も長くしなければなりません。新たなスタートですから努力しだいでどんどんよくなります。ゆだんしてもだめですし、あきらめてもいけません。中学生としての新しい出発、新しい気持ちで、まじめに明るく希望をもって学習しましょう。
- (2) 学習の向上は、素質より努力が大切です。中学校では、卒業までにかなり力をつける人もいますし、その反対の人もいます。つまり、努力しだいでどうにでもかわるのです。また、教科の好ききらいも努力によってかわってきます。よく勉強するとよくわかり、おもしろくなり、ひとりでも好きになるのです。
- (3) 先生の教えを聞いたり、教科書に書いてあることを覚えたりするだけでなく、よく考えすすんで学習する態度を身につけることが大切です。自分から進んで学習する人こそ、力がつき成績も向上します。そして、そういう人こそ、将来、自分のめざす進路の実現へと近づくことができるのです。

3. 学習の内容

(1) 教科・道徳の授業

学習で最も大切なことは、授業であることはいうまでもありません。毎日の授業に集中し、まじめな態度でのぞみ、進んで学習しようとする意欲を持ってください。

(2) 特別活動

別に説明しますが、豊かな人間を形成していく上に教科の学習とともに大切な学習の場です。

(3) 総合的な学習

「GO! 5! ワーク石山（5日間の勤労福祉体験学習）」や、クラスのみならずと団結力を高め合う「石山フェスタ（文化の部とスポーツの部があります）」、地域に出て行く「クリーン作戦」などの体験を通して、自分で課題を見つけ、みんなと力を合わせて解決しようと努力したり、多くの感動を体験したりすることにより、豊かな心や生きる力を身につけるものです。

(4) 家庭学習

授業を楽しく充実したものにするためには、家庭での予習・復習が大切です。学校では十分理解できなかったことが、家でゆっくり復習すればわかることも多いし、練習も十分できます。また、予習をして授業にのぞめば、その授業の内容がよくわかります。しかし、ダラダラと長い時間をかけてもだめです。無理のない計画を立て、毎日根気よく続けることが大切です。

(5) 定期テスト（年5回）

小学校の時にもテストがあったと思いますが、中学校では、その時その時の小テストのほかに、1学期に2回、2学期に2回、3学期に1回の定期テストを実施しています。これは、日頃の学習の成果をみる良い機会です。その結果によって自分の学習状態を反省することができますし、友達どうし お互いに助け合って学習し、よい意味での競争をすることもできます。

テスト前になってあわてて勉強するのではなく、普段の勉強の積み重ねが大切です。

◎教科課程表

中学校の時間割りは次の時間数によって編成されます。

| 科 目 | 1年 | | 2年 | | 3年 | | 特別支援学級 (5組) | |
|--------|-----|----|----|----|----|----|----------------|----|
| | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| 国 語 | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 |
| 社 会 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 |
| 数 学 | 4 | 4 | 3 | 3 | 4 | 4 | 2 | 2 |
| 理 科 | 3 | 3 | 4 | 4 | 3 | 3 | 2 | 2 |
| 音 楽 | 1.5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 美 術 | 1.5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 |
| 保健体育 | 2 | 3 | 3 | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 |
| 技術家庭 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 4 | 4 |
| 英 語 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 1 | 1 |
| 道 徳 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 学級活動 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 選択教科 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 4 | 0 | 0 |
| 総合的な学習 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 生 活 | / | | | | | | 3 | 3 |
| 作 業 | / | | | | | | 2 | 2 |

「総合的な学習」については、「GO!5!ワーク」や「石山フェスタ」のときにまとめて取っているので、普段は授業を入れています。

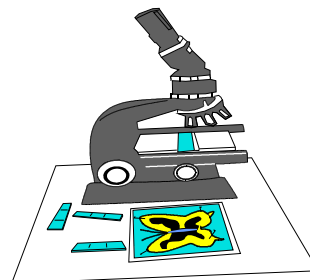
本年度から新しい教育課程に変わるための移行期間であるため、時間数は未定の部分があります。来年度分については3月末に正式に決定します。
、
選択学習は「学校選択」を取り入れています。

○ 日課表

| | 5校時の日 | 6校時の日 |
|------------|--------------------------|--------------------------|
| 朝学習 短学活 | 8:30～ 8:40 8:40～ 8:45 | 8:30～ 8:40 8:40～ 8:45 |
| 1校時 | 8:50～ 9:40 | 8:50～ 9:40 |
| 2校時 | 9:50～10:40 | 9:50～10:40 |
| 3校時 | 10:50～11:40 | 10:50～11:40 |
| 4校時 | 11:50～12:40 | 11:50～12:40 |
| 昼休み | 12:40～13:25 | 12:40～13:25 |
| 5校時 | 13:25～14:15 | 13:25～14:15 |
| 6校時 | | 14:25～15:15 |
| 清掃 | 14:15～14:30 | ————— |
| 短学活 | 14:35～14:45 | 15:20～15:30 |
| 部活動 | 14:45～17:00 | 15:30～17:00 |

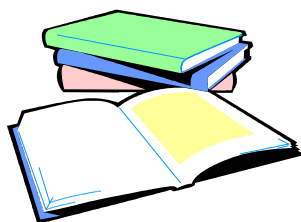
*このほか、先生の会議・研修日は、部活動はありません。

*部活動の終了時間は「届け」により、延長することがあります。



*** 「朝の学習」について**

「朝の学習」は、朝の落ち着いた雰囲気の中、漢字や計算など、各教科の中で短時間でできる学習を中心に行う時間です。それぞれの教科の授業として取り扱います。内容は教科によって異なりますが、それぞれの教科の評価に組み込まれます。



Ⅱ. 学校生活について

石山中学校の生徒として、また歴史のある石山学区の住民としての「自覚」と「誇り」をもって秩序を乱すことなく、責任ある行動がとれるよう心がけてください。

1 みなりにについて

(1) 服装

① 標準服を着用すること。

ア 男子

- ・夏…… (上衣) 白無地カッターシャツ(紺は袖)・白ポロシャツ
(下衣) 黒長ズボン (標準型)
- ・冬…… (上衣) 黒詰襟学生服 (標準型)
(下衣) 黒長ズボン (標準型)

イ 女子 * P7の図参照

- ・夏…… (上衣) 白無地カッターシャツ(紺は袖)・白ポロシャツ
- ・冬…… (上衣) 濃紺ダブルスーツ型・エンジ棒タイ
- ・合…… (上衣) 夏上衣にVネックベスト (標準型)・
エンジ棒タイ
(下衣) 濃紺スカート (24追いかけひだ) 加工しないこと。

② 防寒着の着用は次のとおりです。

- ・冬の通学時には、オーバー・セーター・ジャンパー・ウインドブレーカーを認めるが、華美にならないこと。(指定なし)
- ・室内での防寒着(マフラー・手袋も含む)は着用しないこと。

③ シャツ・靴下・ベルト・その他身につけるものは、華美にならないこと。

④ 校章・名札はいつも定められた位置につけること。

- ・冬服には名札を縫いつけること。(男子は校章を右襟につける)
- ・夏服には夏用の名札をつける。

<参考>標準服の着用期間は、原則として次の通りです。

| | | |
|---------|--------|-------|
| 夏服 | 6月上旬～ | 9月下旬 |
| 冬服 | 10月上旬～ | 5月下旬 |
| ベスト(女子) | 5月中旬～ | 6月中旬 |
| | 9月下旬～ | 10月上旬 |
| 防寒着 | 12月上旬～ | 3月下旬 |

(2) はきもの(下靴、上靴、体育館シューズ)について

- ① 下靴…通学時、体育時ともに運動靴を使用すること。
- ② 上靴、体育館シューズ…本校規定のものを用意すること。

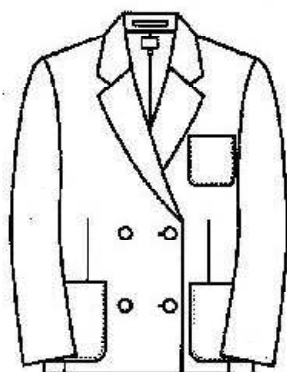
(3) 頭髪等について

- ① 頭髪は常に清潔にして、パーマ・染色・脱色等しないこと。
また、整髪料は使わないこと。
- ② 頭髪が長い場合は、体育活動のときのみ、活動しやすいように工夫すること。
- ③ 化粧をしたり、ピアスなど装飾品をつけたりしないこと。

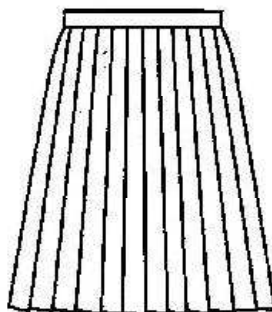
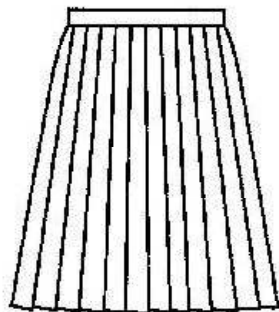
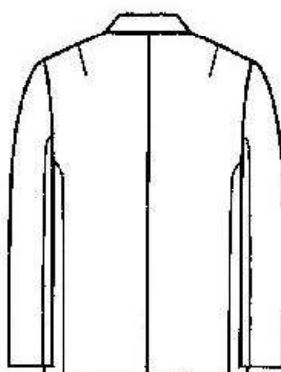
- <参考>標準服、靴、名札、体操服の購入について
- ・標準服…指定店はありません。(学区内・石山商店街の洋服店などで販売されています。)
 - ・上靴、体育館シューズ、体操服…取り扱い業者で購入すること
 - ・名札…学級担任へ申込みの上、購入すること。

女子制服

《フロント》



《バック》



2 学校での生活について

- (1) 朝8時30分が始業時間です。8時25分までに登校するようにしましょう。
学校生活の安全を守るため、登下校時以外は正門以外の出入り口は施錠されます。正門についても門扉が閉まります。
- (2) 登校・下校時は交通ルールをしっかりと守り、届け出た通学路を通りましょう。
徒歩通学を原則とします。(ただし、下記の地域については申し出により、自転車通学を特別に許可します。)
・大平一丁目全域 ・石山寺四丁目1～8街区
・大平二丁目1～2、6～33街区
自転車通学する生徒はヘルメット(学校指定)を着用することが望ましい。
- (3) 午後4時が下校時間です。ただし、部活動をする生徒の下校時刻は下記の通りです。
PM 5 : 00 完全下校
* 5 : 45まで延長する場合があります。
(毎月の練習計画表を配布しますので参考にしてください)
また、学校の用事で残る場合は、係の先生の許可を得ましょう。
- (4) 病気・事故等による欠席・遅刻・早退・見学などは所定の用紙を利用して学級担任に届けるか、直接学校にその旨を連絡しましょう。
・法定伝染病や忌引きの時は、欠席の取り扱いになりません。
・生徒の忌引き日数は次の通りです。
 父母・・・7日、祖父母・・・3日、兄弟姉妹・・・3日、叔伯父母・・・1日
- (5) 下校するまでは、校外に出てはいけません。
- (6) 授業開始のチャイムが鳴ったら、教室に入り自分の席について学習を始めましょう。(10分の休み時間に移動や次の授業の用意をしておきましょう。)
- (7) 授業中は私語をせず、先生の話をしっかり聞きましょう。
- (8) 公共物は大切に扱い、校内の美化に努めましょう。
もし校内の物品を破損したときは、先生に届け出て指示に従いましょう。
- (9) 学校に不要な物品を持ってこないようにしましょう。
- (10) 不必要なお金は持ってこないようにし、必要があつて持ってきた時は必ず、先生に預けましょう。
- (11) 自分の持ち物には必ず名前を書いておきましょう。
- (12) 落とし物を拾ったときは、直ちに先生に届けましょう。
- (13) 給食はありませんのでお弁当・水筒を持参しましょう。都合で弁当を持ってこられない時は、朝、登校途中に買ってきてもいいが遅刻しないよう気を付けましょう。
- (14) 身分証明書はいつも携帯しましょう。

Ⅲ． 生徒会活動について

小学校では児童会活動といましたが、中学校では生徒会活動といます。義務教育最終の中学校生活を有意義に、そして楽しく過ごせるよう、上級生と一緒に計画・実施していく活動です。全校の生徒の中から選挙で選ばれた生徒会長・副会長のもとに、全員が力を合わせて積極的に活動して、はじめて生徒会が立派に活動できるものになります。それは、みなさん一人ひとりが立派な人間に育つことにもつながる活動なのです。

1． 日常の専門委員会活動

生徒会活動の組織表は、「学校生活のしおり」にのせてありますが、日常の専門委員会活動として、環境・生活・体育・図書・文化・保健の各委員が学級で選ばれ、それぞれの役割を決めて活動します。その他、代表委員会が開かれて、学級の意見が集められたり、執行部(生徒会の本部)からの連絡が伝えられたりすることもあります。

2． 主な生徒会行事 (平成21年度の場合)

| | | | |
|----|--------------|-----|---------|
| 4月 | 新入生オリエンテーション | 10月 | 生徒会役員選挙 |
| 7月 | 石山ｸﾞｰﾝ作戦 | 11月 | 生徒総会 |
| 9月 | 石山フェスタ | 2月 | 入学説明会 |

*毎月1回生徒会専門委員会を開催しています。

3． 部活動

自分の特技や趣味を生かして、文化・運動部で活動することができます。放課後に活動し、学年をはなれて、同じ目標を持つ人たちが力を合わせて練習を続けます。技をみがき、部員どうしで励まし合い、仲良くなっていくなかで、心身ともにきたえられていく活動です。4月は仮入部して見学を行い、その後で保護者の許可をいただいて5月から正式に入部をして活動をはじめます。

新入生のみなさんが、できるだけ何かの部に加わって活動ができるように、今から考えておきましょう。

平成22年度は以下の部活動を実施する予定です。
《体育部》野球、バレーボール(女子)、ソフトボール(女子)、
サッカー、バスケットボール、卓球、剣道
《文化部》吹奏楽、家庭、美術、科学

部活動に参加するときに必要な諸費用 平成22(2010)年度見込み

★各部の諸費用は、下記の個人負担のほか、生徒会費とPTAの部活動補助金でまかなわれています。

| | | 初めの年に必要なもの | その他の負担(毎年、見込み) |
|-----------|----|---|--|
| 野 球 | 男女 | グローブ(すでにあるものでよい)、スパイク、試合用ユニフォーム、練習用ユニフォームなど (約20,000円～) | 練習試合などの交通費 (随時) 部費 (年間3000円) |
| バレーボール | 女 | シューズ、ユニフォーム用ショートパンツ・ソックス(約10,000円～) ウインドブレーカー (冬・希望者のみ) | 練習試合などの交通費 (随時) 部費 (年間1000～2000円) |
| ソフトボール | 女 | グローブ、スパイク、スパッツ ソックス、帽子など(約15,000円) ウインドブレーカー (冬・希望者のみ) | 練習試合などの交通費 (随時) |
| サッカー | 男 | ユニフォーム (上下) 10,000円 ソックス } レガース } 入部後、説明します。 スパイク } ウインドブレーカー (冬・希望者のみ) | ・部費 (学期ごとに500円) ・練習試合、大会などの交通費 (随時) ※協会登録費1,500円 |
| バスケットボール男 | 男 | ユニフォーム下2着、シューズ (約15,000円～) ウインドブレーカー (冬・希望者のみ) | 協会登録費、練習試合等の交通費 (随時) 部費 (月200円) |
| バスケットボール女 | 女 | ユニフォーム下2着、シューズ (約15,000円～) ウインドブレーカー (冬・希望者のみ) | 協会登録費、練習試合等の交通費 (随時) 部費 (月1000円) |
| 卓 球 | 男女 | ラケット、ユニフォーム (約12,000～15,000円) | 協会主催の試合参加費 300円×年6回など 練習試合などの交通費 (随時) |
| 剣 道 | 男女 | 竹刀、剣道衣 (9,000円) 防具(貸出し相談有) (約40,000円～) | 練習試合などの交通費 (随時) 協会登録費 段立審査費 |
| 吹奏楽 | 男女 | ファイル 楽器の手入れ用品、管楽器のリードなど(受け持つ楽器こより様々) | 楽譜代、コンクールや演奏会の参加費、連盟加盟費、楽譜運送、修理費などに年間約10,000円 |
| 家 庭 | 男女 | 特になし | 調理や手芸の実習費 (1,000円程度) ※作品により異なります |
| 科 学 部 | 男女 | 特になし | 材料費 (随時) |
| 美 術 | 男女 | 水彩絵の具、筆、パレット(美術の授業用セットを使えばよいので購入不要。絵の具は自己負担) 油絵の希望者はキャンパス代のみ | 美術鑑賞のチケット代や交通費 (随時) |

入学式のご案内

*下記の日程で平成22年度入学式を行います。時間に余裕をってご出席ください。

☆ 日 時 平成22年4月8日(木)
午後1時30分～
(受付)午後0時45分～
※新入生は午後1時00分までに教室に入るようにしてください。

☆ 場 所 石山中学校 体育館

*ご留意していただきたい事項

- ・受付は新入生・保護者とも体育館玄関で行います。
- ・新入生は「上履き用シューズ(上靴)」を、保護者の方は「上履き」をご持参ください。
- ・受付の際に、教育委員会発行の「入学通知書」をお渡してください。
- ・受付後は、係の指示にしたがって新入生は教室へ、保護者の方は体育館へお入りください。

◇入学のための諸準備について

*教科書は、入学後無償で配布されます。

*教科に必要な参考書・問題集等については、入学後に教科担任から連絡しますので、あわてて購入しないでください。

*入学式後、教室で名札等を渡します。必要な費用については学年集金で徴収します。

(名札2個(夏用&冬用)各120円)

*入学後必要となる体育衣料等の費用は次のとおりです。

| 品 目 | 価 格 | 備 考 |
|-------------------------|-------|------------|
| トレーニングシャツ(ネーム入り) | 5600円 | 体育授業・行事時着用 |
| トレーニングパンツ(ネーム入り) | 3900円 | 〃 |
| 半袖体操服(ネーム入り) | 2200円 | 〃 |
| 長袖体操服(ネーム入り) | 2950円 | 〃 |
| ハーフパンツ(男女兼用) (ネーム入り) | 2350円 | 〃 |
| 上履き用シューズ(上靴) | 1120円 | 校舎・教室用 |
| 体育館シューズ | 2800円 | 体育館専用 |
| シューズ袋 | 300円 | 希望者のみ |

*不明な点は直接中学校へご相談ください。